

定期演奏会ごあいさつ

校長 久保田 範夫

本日は、安積高等学校吹奏楽部の第46回定期演奏会に御来場いただき、誠にありがとうございます。

吹奏楽部にとって定期演奏会は、年に一度の大きな発表の場です。部員たちは、毎日遅くまで、そして休日も返上して練習を続け、美しいメロディーや素晴らしい演奏、楽しいパフォーマンスを、この日のために準備してきました。どうぞ、存分にお楽しみください。そして、大きな拍手でその努力に報いてやってください。

大震災から2年3か月が過ぎようとしています、これまで音楽によって人々の心を癒し、生きる力と希望を与える取組みがたくさんあり、改めて音楽の持つ力を認識させられました。バッハの「音楽の捧げ物」が私たちの心を鎮め、モーツァルトのシンフォニー40番の転調が不安を覚えさせながらもそこから復帰する力強さを感じさせてくれるように、音楽はふくしまの復興をきっと支えてくれるはずです。

最後になりますが、この演奏会の開催にあたり、多数の方々からの温かい御援助や励ましのお言葉を頂きましたことに感謝いたします。今後とも、安積高等学校吹奏楽部に対し、御協力と御支援を賜りますようお願い申し上げます。